

1. 開催日 平成28年4月21日(木)

2. 開催場所 株式会社ニューメディア大会議室

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 6名

出席委員 今村元一、加藤剛士、齊藤幸恵
加藤健吾、加藤義博、窪村郁子

放送事業者側出席者 中川宏生(常務取締役米沢センター長)
伊藤優子(取締役米沢副センター長)
松田典子(メディア企画部 課長)
渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治(CCSスタジオ 制作課長)
鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)

4. 議 題 1. 会社代表挨拶
2. 御審議
3. 報告

5. 議事の概要 1. 開会
2. 御審議

「ローカル特派員」(5分コーナー)

放送日時: 毎週月曜日 午前7:43頃 ~ 午前7:48頃

3. その他

4. 閉会

6. 審議内容

A委員

- ・内容自体は非常に面白く、公民館長の話も上手だった。
- ・出演の基準を教えてほしい。

NCV

- ・月内に4市町まんべんなく出演できるよう配慮している。

B委員

- ・出演地区の場所の説明がわかりづらかった。
- ・コミセン主催イベントの告知などもあればよい。

C委員

- ・後から情報をフォローできる為の案内が欲しかった。
- ・方言がやわらかく聞きやすかった。

D委員

- ・私の地元の情報で、出演者の顔が浮かんで楽しかった。
- ・場所については、目印となる建物などで説明してほしかった。

E委員

- ・方言を誇張しすぎているのでは？アナウンサーの方が訛りが強いのが気になる。

F委員

- ・方言は若年層に伝わりづらい。加減を感じてほしい。
- ・アナウンサーには、方言を通訳してもらうくらいの方が良い。
- ・話し方がゆっくりしていてわかり易かった。
- ・リスナーのターゲット層を知りたい。

NCV

- ・通勤時間帯の番組なので、幅広く20歳代～60歳代。
- ・リスナーメッセージから推測すると、40歳代の方に多く聞いて頂いている。

D委員

- ・話は変わり、先週熊本地震があつて感じたが、有事に情報発信する際に、消防団員等がラジオ出演になれる為にも、消防の番組等を制作してほしい。

A委員

- ・番組によって、ポッドキャスト配信してほしい。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・ 場所の説明について、目印を伝える等して工夫する。
- ・ 方言について、頂戴した意見を念頭にアナウンスする。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成28年6月2日（金） FM生放送で公表

平成28年6月6日（月） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成28年6月16日（木）に開催予定

※平成28年5月は休会